



北陸新幹線ニュースレター特別号 福井県北陸新幹線建設促進同盟会総会結果概要

(平成25年6月15日実施 総会会場:福井県織協ビル)

➤ 総会に約170名が参加

- 福井県北陸新幹線建設促進同盟会（会長：西川知事）は、平成25年度総会を福井県織協ビルで開催しました。県選出国會議員や北陸、関西、中京の経済界、鉄道・運輸機構、JR西日本、JR東日本、京都府からの来賓をはじめ、県議會議員、県内市町、経済界の代表者など約170名が参加しました。



総会の様子

➤ 敦賀までの早期完成・開業を強く要望

- 総会で西川知事は、「災害に強い国土づくりのため、東京と大阪を日本海側でつなぐ複軸型の国土構造を実現する北陸新幹線は何よりも重要なプロジェクトだ。」と述べ、1年でも早い敦賀までの完成・開業を強く求めました。また、敦賀以西のルートについては、「若狭ルートと考えており、国において、その実現に必要な調査を速やかに実施し、沿線自治体の意見を聞いた上でルートを決定的こと。」と述べ、若狭ルートによる大阪までの全線整備を求めました。



知事あいさつ

➤ 鉄道・運輸機構から事業進捗状況報告

- 県内の建設事業進捗状況について、深沢鉄道・運輸機構 鉄道建設本部大阪支社長から報告され、福井市内の用地について、年度内の買収に向けて準備を進めていること、九頭竜川橋りょうについては、今月上旬に詳細設計を発注したことが報告されました。



鉄道・運輸機構による建設事業進捗状況報告

➤ 県内各界からも敦賀までの早期開業を要請

- 県内を代表して東村福井市長、清川県商工会議所連合会副会頭が要請を行い、敦賀までの早期開業、若狭ルートを基本としたフル規格による大阪までの全線整備を強く求める意見が相次ぎました。



東村福井市長要請

➤ **北陸、関西経済界も早期開業の重要性を指摘**

- ・ また、北陸や関西の経済界からも「北陸の一体的な発展のためには1年でも2年でも早い敦賀開業の実現が何としても必要。」「日本海側の国土軸となる北陸新幹線は、今まで以上に大きな役割を求められており、1日も早い敦賀までの開業が重要。」という要請がされました。

➤ **整備促進に関する大会決議を採択**

- ・ 総会の最後に、敦賀までの1年でも早い完成・開業の実現、公共事業費の拡充や、新規着工区間の貸付料の前倒し活用による財源確保、整備計画どおり若狭ルート of 早期決定の3点について強く求めることを満場一致で決議しました。

(参考)総会で採択された決議

北陸新幹線 整備促進に関する決議

これまでの我が国における経済の効率性のみを重視した太平洋側への重点投資は、人口と企業の過度の集中を招き、地域格差と国土構造の脆弱性をもたらした。

今後は、こうした構造を是正し、災害に強い国土づくりの観点から、太平洋側と日本海側が相互に支え合う仕組みを実現しなければならない。

北陸新幹線は、複軸型の国土構造の核となる重要な路線であり、災害対応はもとより、経済成長の実現の観点から、国土強靱化を図る国家プロジェクトとして、優先して整備すべきである。

以上のことから、次の事項の実現を強く求める。

記

- 1 工期を短縮して、敦賀までの1年でも早い完成・開業を実現すること
- 1 整備に必要な財源については、公共事業費の拡充や新規着工区間の貸付料の前倒し活用などにより、十分確保すること
- 1 敦賀以西については、整備計画どおり若狭ルートの実現に必要な調査を速やかに進め、早期に決定すること

以上、決議する。

平成25年6月15日

福井県北陸新幹線建設促進同盟会



清川県商工会議所連合会副会頭要請



永原北陸経済連合会会長要請



安部関西経済連合会理事要請



国会議員からのメッセージ



ガンバロー三唱

<お問い合わせ先>

福井県北陸新幹線建設促進同盟会(事務局:福井県新幹線建設推進課)

TEL:0776-20-0298 Fax:0776-20-0729 E-mail:shinkansen@pref.fukui.lg.jp